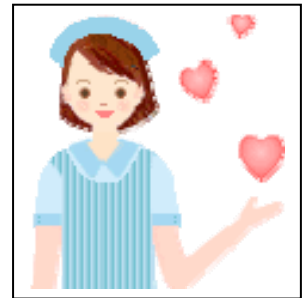


心臓超音波検査

なにを調べる検査ですか？

心臓は、左心室・右心室・左心房・右心房の4つの部屋と、逆流を防ぐための4つの弁からなるポンプです。心臓超音波検査では、心臓の大きさ、動き、心臓の筋肉や弁の状態、血液の流れなどを観察し、ポンプ機能が正常に働いているかどうかを判定します。

心臓超音波検査は、心臓病の診断のみならず、治療方法の選択・治療効果の判定・手術期間の決定などにも役立ちます。



どんなことをするのですか？

準備

- 上半身は、首元まで衣服をたくしあげ、仰向けになっていただきます。
- 手首・足首にも電極をつけます。

検査

- 検査に際しては、左を下にして横になっていただく場合もあります。
これは、心臓を出来るだけ胸壁に近づけるためです。
また、肺が超音波の通過を妨げないよう、息を止めていただくことがあります。
プローブという小さな硬い

